

# 2024年共通テストの 結果を総まとめ！

平均点2年連続アップ。現役受験生に共テ離れの動き

旺文社 教育情報センター 2024年3月5日

2021年の初実施以来コロナ禍のもと行われてきた共テ。本試験から2週間後の追試験日程を除き、初めて平常下での実施予定だったところ、能登半島地震が発生。被災した受験生をはじめ、関係者には困難な状況があったなか無事実施された。

※本稿のデータは特記のない場合、大学入試センター公表資料に基づく(断りのない場合、共テ本試験のデータ)。

## ■全体状況

### 2024年共通テストのトピックス

#### ■志願、受験

- ・志願者数、6年連続減少。32年ぶりに50万人を割り49.2万人(対前年-2.1万人、前年比96.0%)。
- ・現役志願者数、前年より1.7万人減少して42.0万人(前年比96.0%)。減少は6年連続。  
⇒現役志願率45.2%※。セ試時代を含めて過去最高も、高3生数減少で共テ志願者は減少。  
※現役志願率=高校、中等教育学校卒業見込者に占める共テ志願者の割合。
- ・既卒志願者も減少続き、6.8万人(対前年-3.4千人、前年比95.2%)。減少は5年連続。
- ・実際に共テを受けた受験者は45.8万人。5年前より、おおよそ9万人減少。
- ・追・再試験受験者1,435人(前年3,471人)。地震被災を事由とする金沢大での追試験受験15人。
- ・受験率93.0%。コロナで落ち込んだ2021年90.4%から復調傾向。

#### ■平均点

◎【基幹3教科の平均点合計】(国語+数学Ⅰ・A+数学Ⅱ・B+英語=600点満点)

344.40点(対前年+5.37点)

◎【5教科6科目の加重平均点】(国語+数学2科目+外国語+地歴公1科目+理科1科目=800点満点)

461.32点(対前年+7.40点)

- ・「基幹3教科 平均点合計」「5教科6科目 加重平均点」とも2年連続アップ。受験生を後押し。
- ・受験生数3%ほど減少が予測されるなか(弊社推計)、国公立大志願者数は前年並を維持。

#### ■現役受験生に共テ離れ

- ・高校卒業見込者を母数とする現役志願率は過去最高(前述)の一方、現役大学受験生を母数とした共テ志願率は低下。2018年に78.1%だった志願率が、2024年72.5%に(弊社推計)。
- ・共テ受験科目数3科目以下の者の減少傾向が顕著。主に私立大専願者と見られる。  
⇒現役の私大専願者に、独自試験対策と並行しての共テ思考力問題対策に負担感。

## 2024年度 大学入学共通テスト(本試験) 平均点等一覧[確定]

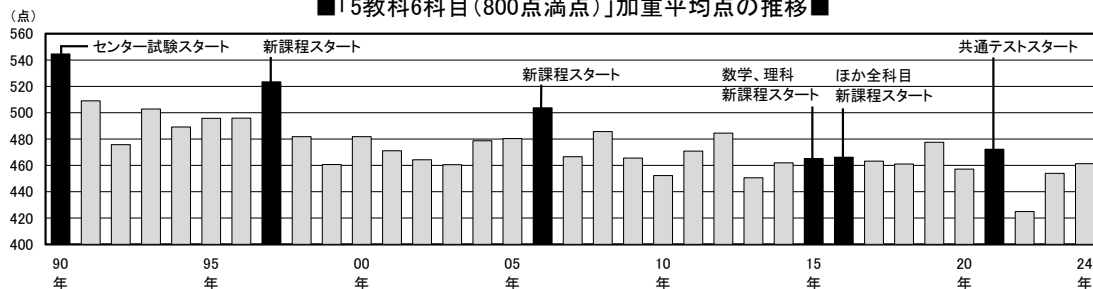
<2024年2月5日 大学入試センター発表>

教科	科目	2024年		2023年		前年差		
		受験者数	平均点	受験者数	平均点	受験者数	平均点	
<b>基幹3教科 平均点合計(600点満点)</b> 【国語+数学Ⅰ・A+数学Ⅱ・B+英語】		— (得点率)	<b>344.40</b> 57.4%	— (得点率)	339.03 56.5%	— (得点率差)	<b>5.37</b> +0.9ポイント	
国語(200点)	国語	433,173	116.50	445,358	105.74	▲ 12,185	10.76	
地理歴史・公民	地理歴史(100点)	世界史A	1,214	42.16	1,271	36.32	▲ 57	5.84
		世界史B	75,866	60.28	78,185	58.43	▲ 2,319	1.85
		日本史A	2,452	42.04	2,411	45.38	41	▲ 3.34
		日本史B	131,309	56.27	137,017	59.75	▲ 5,708	▲ 3.48
	公民(100点)	地理A	2,070	55.75	2,062	55.19	8	0.56
		地理B	136,948	65.74	139,012	60.46	▲ 2,064	5.28
		現代社会	71,988	55.94	64,676	59.46	7,312	▲ 3.52
数学	数学①(100点)	数学Ⅰ	5,346	34.62	5,153	37.84	193	▲ 3.22
		数学Ⅰ・数学A	339,152	51.38	346,628	55.65	▲ 7,476	▲ 4.27
	数学②(100点)	数学Ⅱ	4,499	35.43	4,845	37.65	▲ 346	▲ 2.22
		数学Ⅱ・数学B	312,255	57.74	316,728	61.48	▲ 4,473	▲ 3.74
		簿記・会計	1,323	51.84	1,408	50.80	▲ 85	1.04
	情報関係基礎	381	59.11	410	60.68	▲ 29	▲ 1.57	
理科	理科①(50点)	物理基礎	17,949	28.72	17,978	28.19	▲ 29	0.53
		化学基礎	92,894	27.31	95,515	29.42	▲ 2,621	▲ 2.11
		生物基礎	115,318	31.57	119,730	24.66	▲ 4,412	6.91
		地学基礎	43,372	35.56	43,070	35.03	302	0.53
	理科②(100点)	物理	142,525	62.97	144,914	63.39	▲ 2,389	▲ 0.42
		化学	180,779	54.77	182,224	54.01	▲ 1,445	0.76
		生物	56,596	54.82	57,895	48.46	▲ 1,299	6.36
	地学	1,792	56.62	1,659	49.85	133	6.77	
外国語(200点)	英語	リーディング(100点)	449,328	51.54	463,985	53.81	▲ 14,657	▲ 2.27
		リスニング(100点)	447,519	67.24	461,993	62.35	▲ 14,474	4.89
		合計	—	118.78	—	116.16	—	2.62
	ドイツ語	101	130.95	82	123.80	19	7.15	
	フランス語	90	125.36	93	131.72	▲ 3	▲ 6.36	
	中国語	781	172.08	735	162.76	46	9.32	
	韓国語	206	145.67	185	158.51	21	▲ 12.84	

<注>

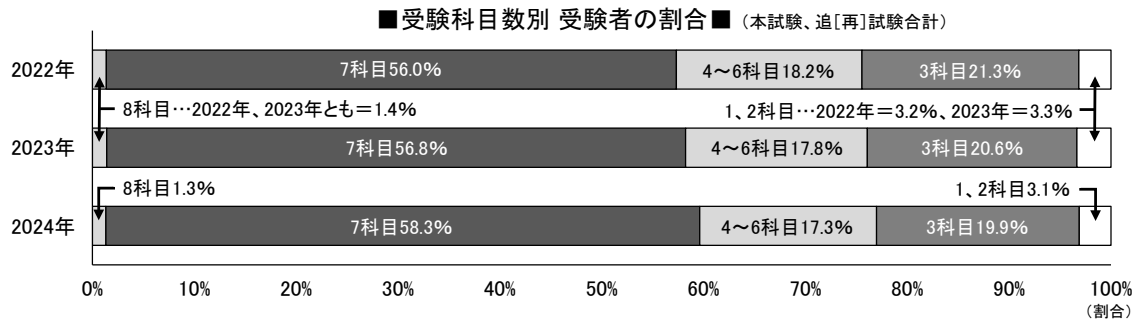
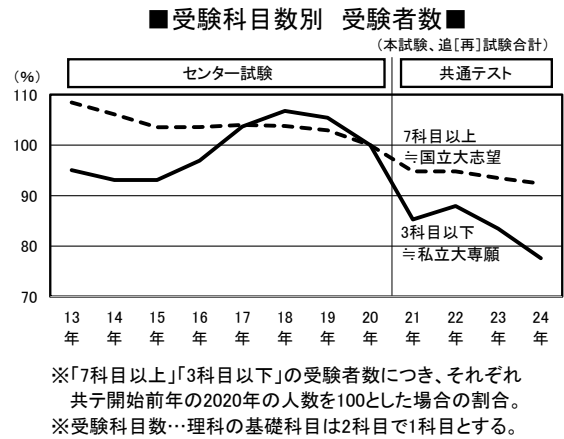
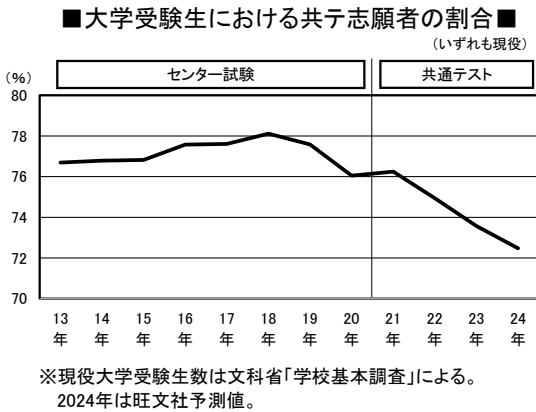
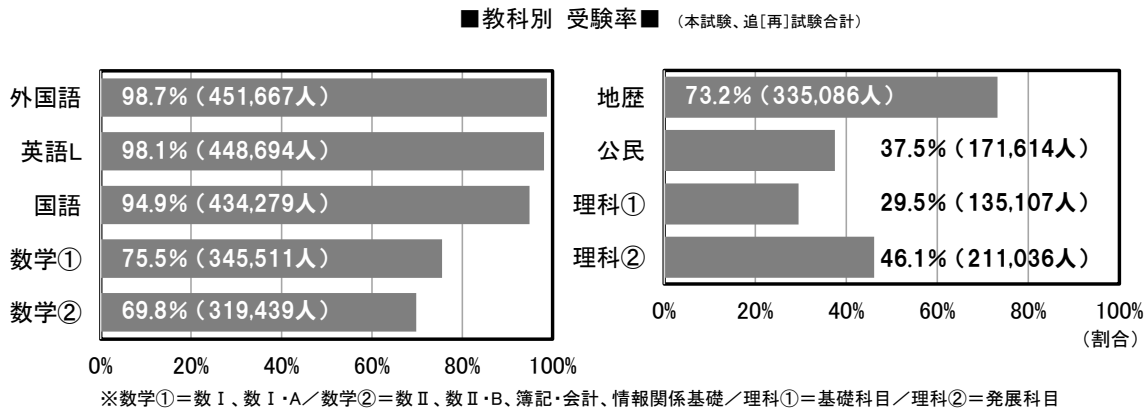
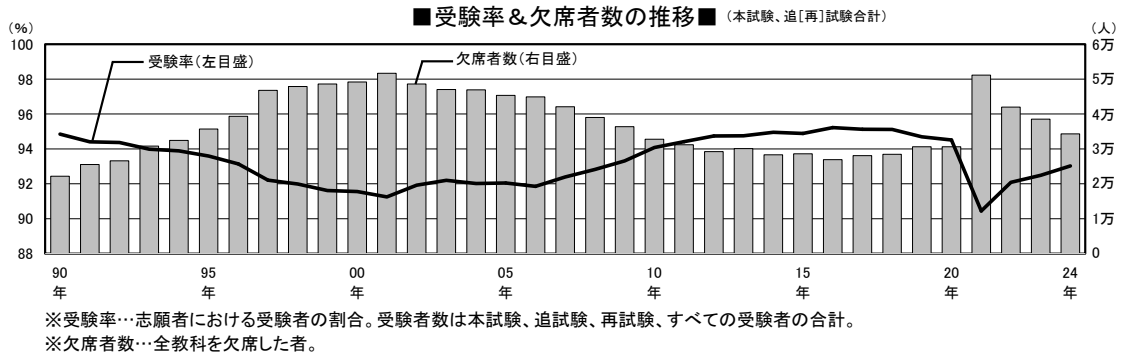
- ① 英語の合計平均点はリーディングとリスニングの平均点を足したもの。
- ② 表中の「平均点対前年差」は、四捨五入の関係で「2024年-2023年」と一致しない場合がある。  
▲印は「ダウン」(平均点)、および「減」(受験者数)を示す。
- ③ 地歴(各B科目間)、公民(「倫理、政治・経済」除く、各科目間)、理科②(発展科目間)における得点調整は、「倫理」-「政治・経済」の12.09点が最大で、実施されなかった(地学は受験者数が1万人未満のため対象外)。

■「5教科6科目(800点満点)」加重平均点の推移■



※5教科6科目…国語+数学2科目+外国語+地歴公1科目+理科1科目。

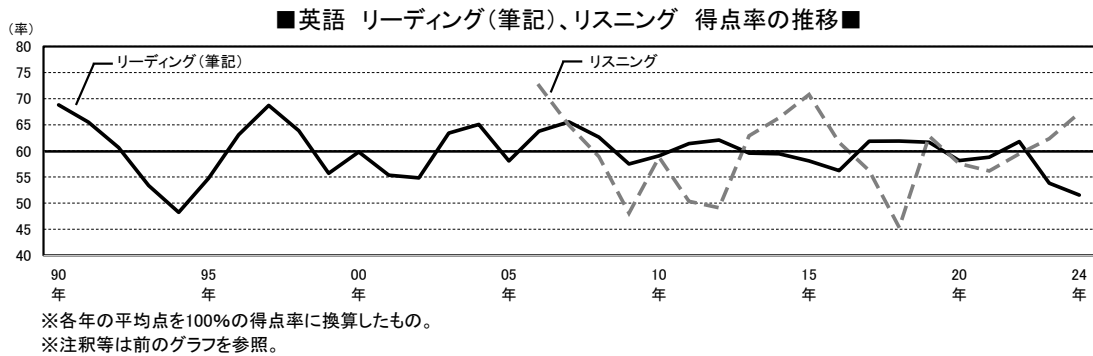
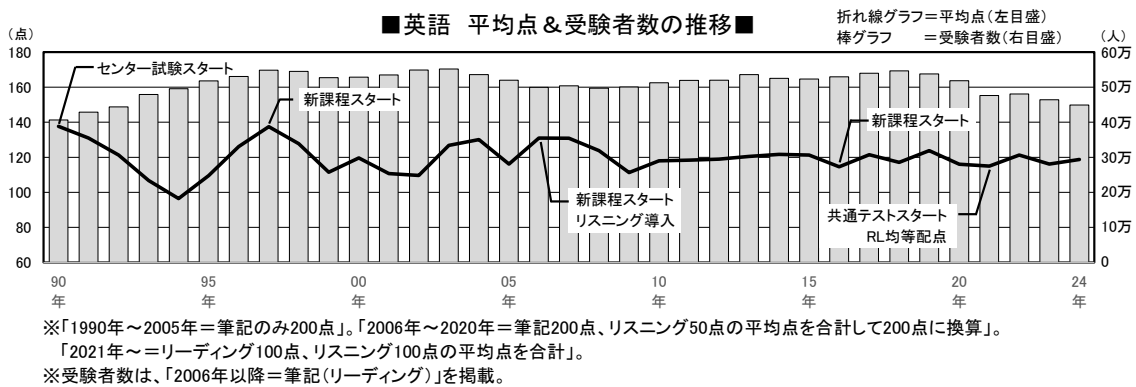
※加重平均点…各教科内で「各科目の平均点×各科目の受験者数」の合計を、各科目の受験者数合計で割ったもの。



■科目別の平均点(以下、点数のプラス・マイナスは前年の本試験との差)

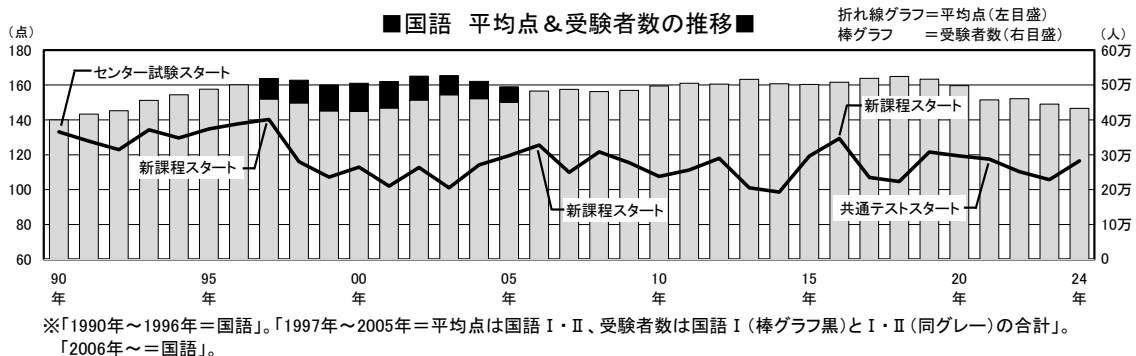
[英語]平均点 リーディング51.54点(-2.27点)／リスニング67.24点(+4.89点)／R+L合計118.78点(+2.62点)

リーディング (R)とリスニング (L)の平均点合計は、概ね120点前後での推移が続いているが、R・Lは、2022年に揃って平均点アップしたのち、対照的な動きとなっている。Rは2023年、2024年と2年連続で平均点ダウンの一方、Lは平均点アップが続く。2024年の得点率は、セ試時代も含め、Rは過去2番目の低さ、Lは過去3番目の高さとなった。情報処理力、推測力が問われるとともに、Rでは、速読力・即解力が求められる。



[国語]平均点 116.50点(+10.76点)

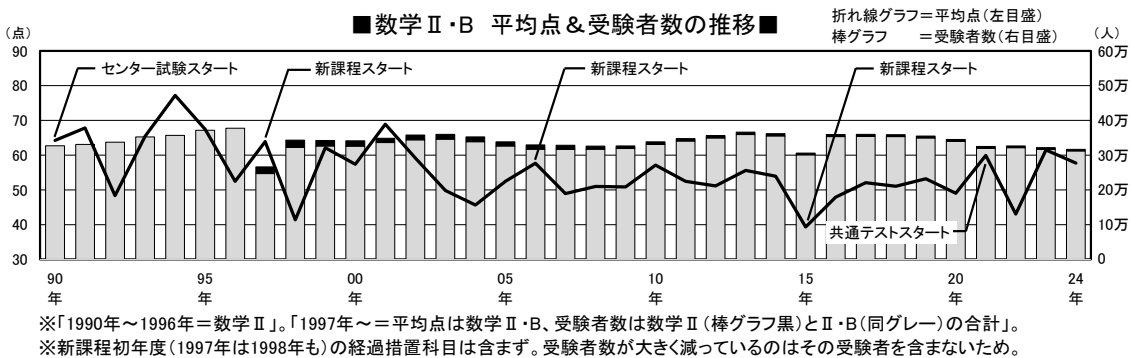
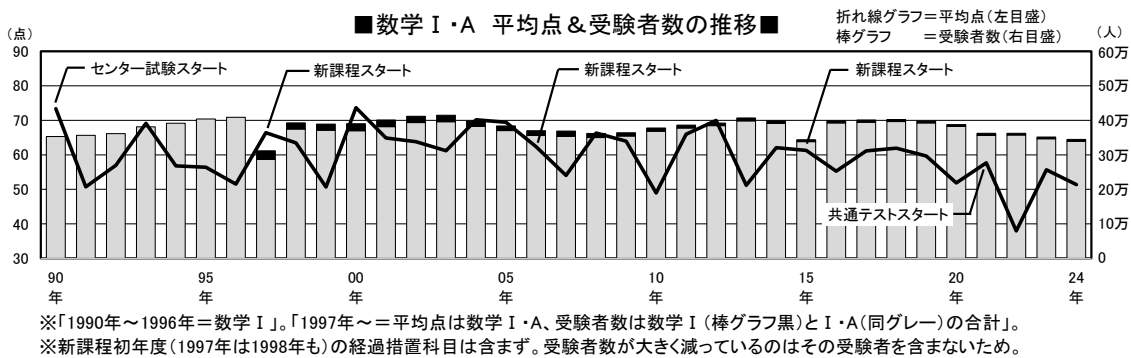
2020年から4年連続ダウンしていた平均点が+10.76点と大幅アップ。各大問とも複数素材を扱う出題傾向は変わらなかったが、現代文では文意が把握しやすい文章が出題されたことなどで易化した。2025年新課程共テでは、実用的な文章の出題が想定、注目される。



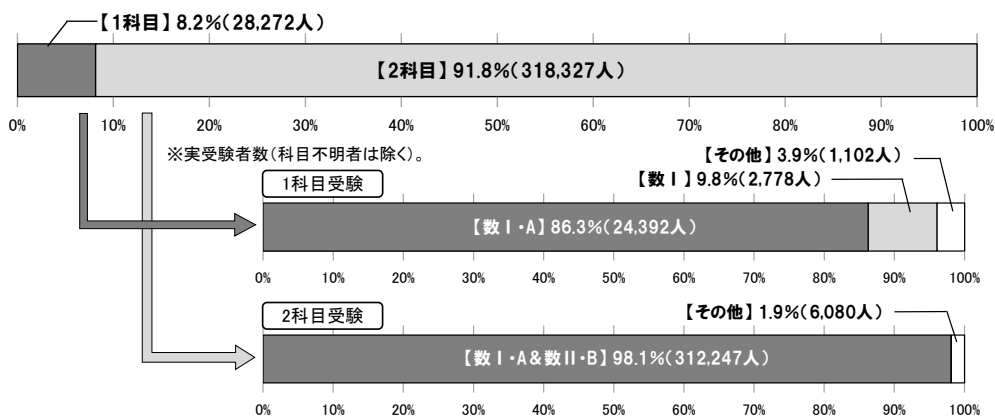
[数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B]平均点 Ⅰ・A 51.38点(-4.27点)／Ⅱ・B 57.74点(-3.74点)

昨年は、2022年「数学ショック」からの反動で平均点大幅アップとなったが、今年は、数Ⅰ・A、数Ⅱ・Bともに4点ほどダウン。数Ⅰ・Aでは考え方の本質的な理解が求められたり、数Ⅱ・Bでは公式暗記だけでは解けない高度な思考力が要求される出題などにより、やや難化した。ちなみに、数Ⅰ・Aは、2020年のダウン以降、アップ・ダウンを繰り返している。数Ⅱ・Bも、2017年のアップを起点として同様にアップ・ダウンを繰り返している。

数学受験者の内訳は下図の通り。数学では1科目のみの受験者は全体の1割もおらず、そのほとんどが数Ⅰ・Aを受験。9割超を占める2科目受験者のほとんどは、数Ⅰ・A&数Ⅱ・Bの受験者だった。



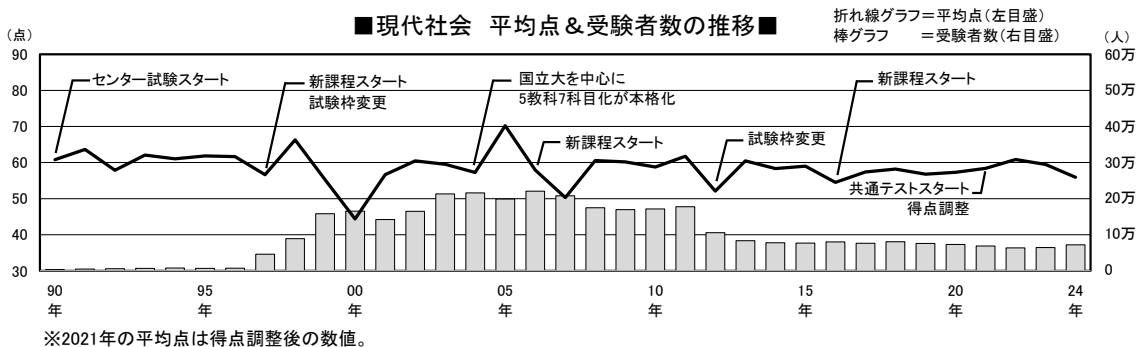
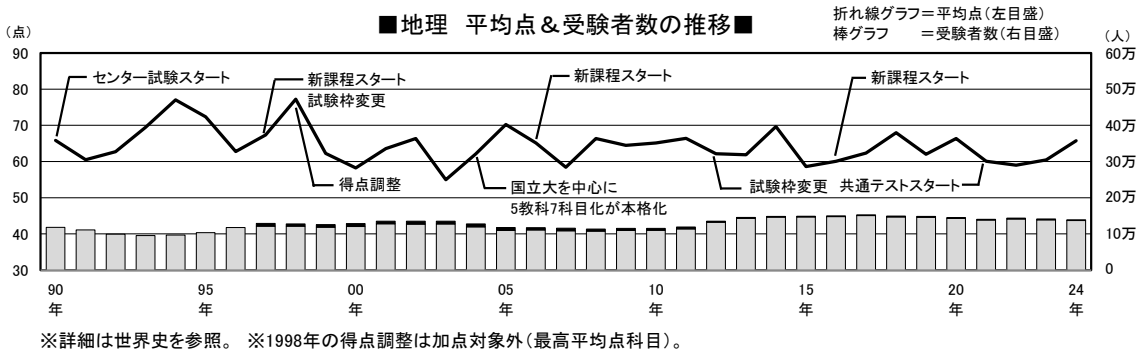
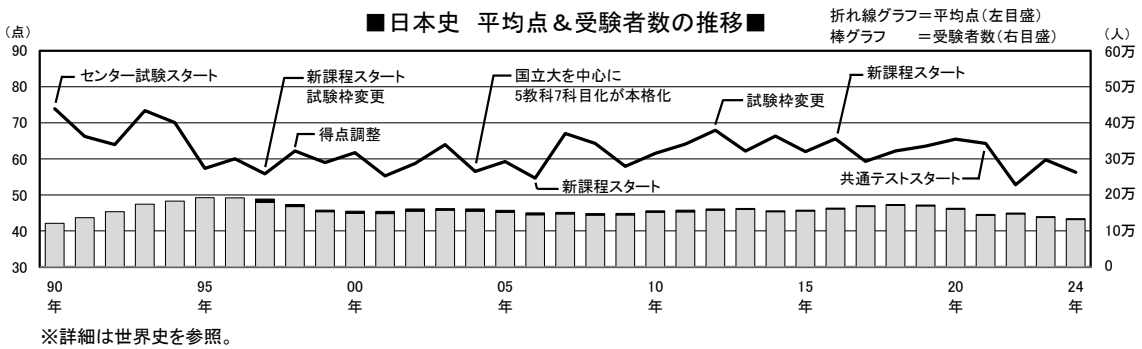
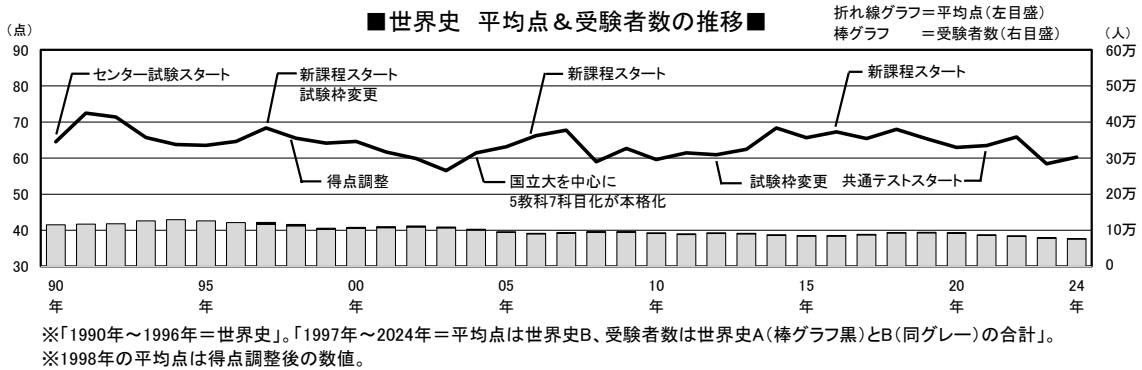
■ 数学 1科目・2科目受験者の割合 ■ (本試験、追[再]試験合計)

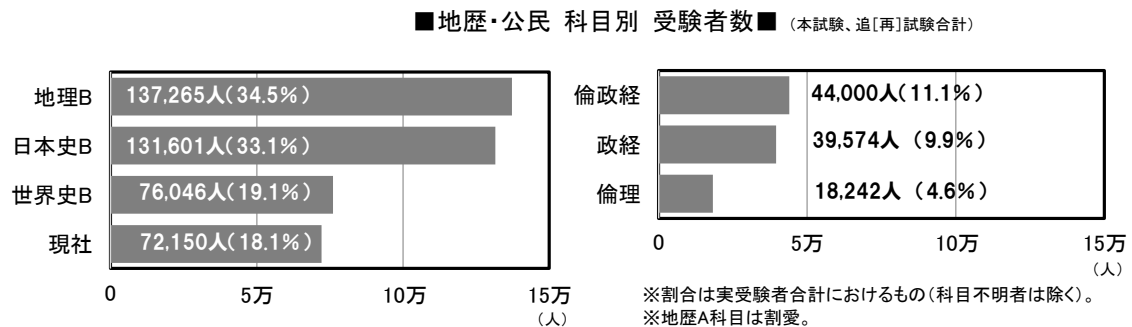
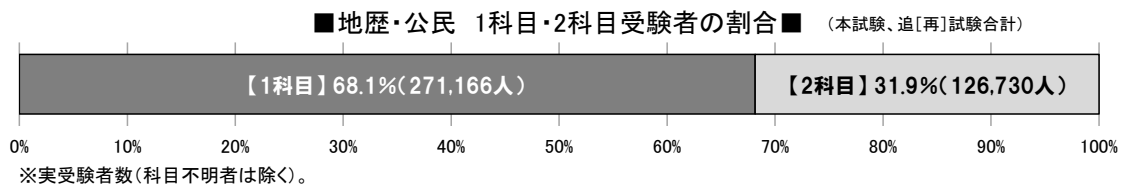
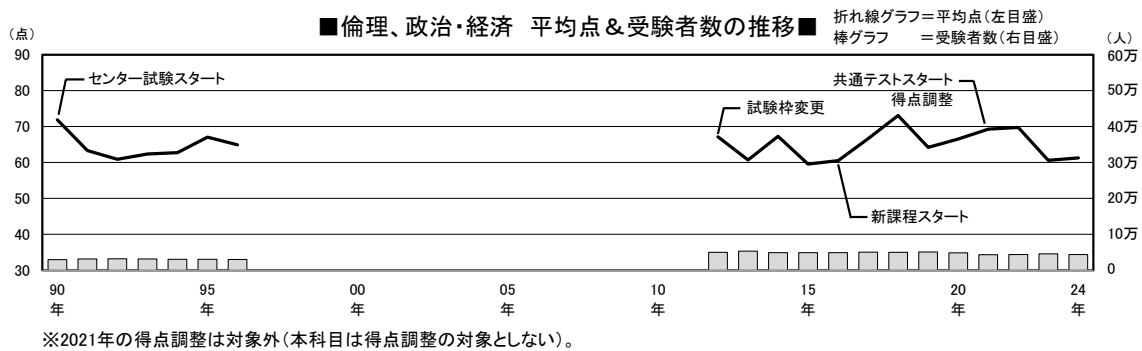
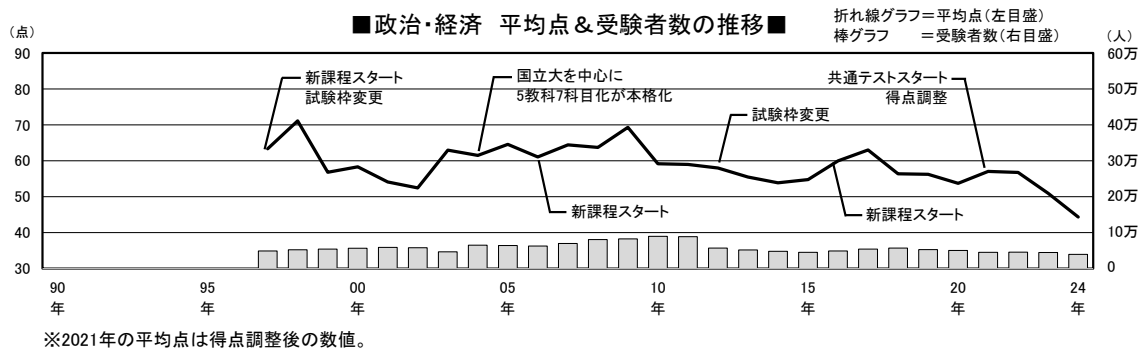
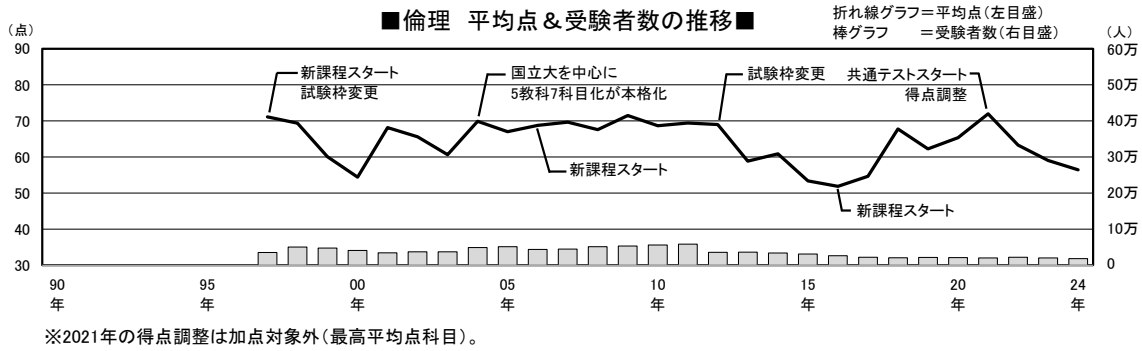


[地歴・公民]平均点 世B 60.28点(+1.85点)／日B 56.27点(-3.48点)／地B 65.74点(+5.28点)／

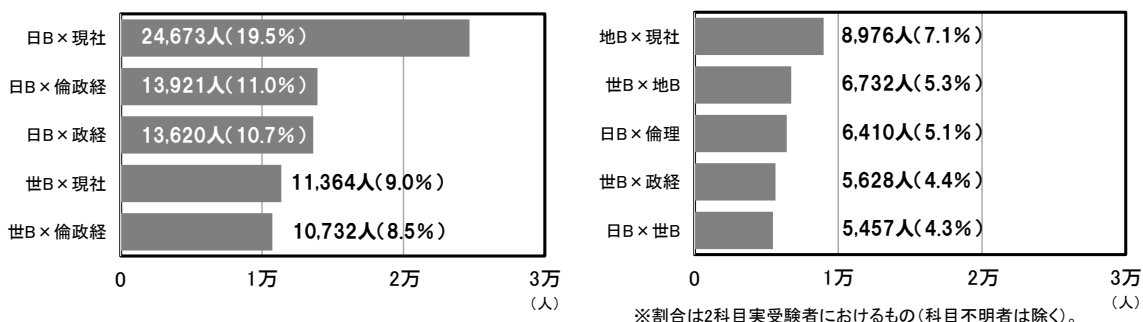
現社55.94点(-3.52点)／倫理56.44点(-2.58点)／政経44.35点(-6.61点)／倫政経61.26点(+0.67点)

例年と同様、さまざまな資料が示される出題、場面設定のある出題。資料等を確かな知識をもとに読み解いたり、考察したりする問題が見られる。政治・経済は3年連続で平均点ダウン、得点率は5割を下回り、セ試時代を含めて過去最低の平均点を2年連続で更新した。





■地歴・公民2科目受験者 科目組み合わせ■ (本試験、追[再]試験合計)  
(上位10パターン)

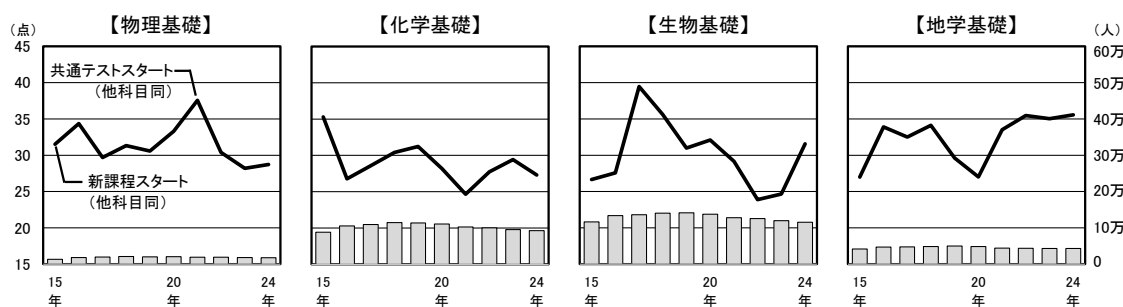


昨年、地理Bの受験者数が日本史Bを抜き、地歴・公民のなかで初めて最多となり、今年も同様の結果となった。地理B受験者13.7万人の8割は、地歴・公民1科目受験者が占める。理系受験者が多く選択していると考えられる。現在、国がすすめる理系拡大策によって理系志望者が増えれば、今後さらに受験者が増加する可能性がある。

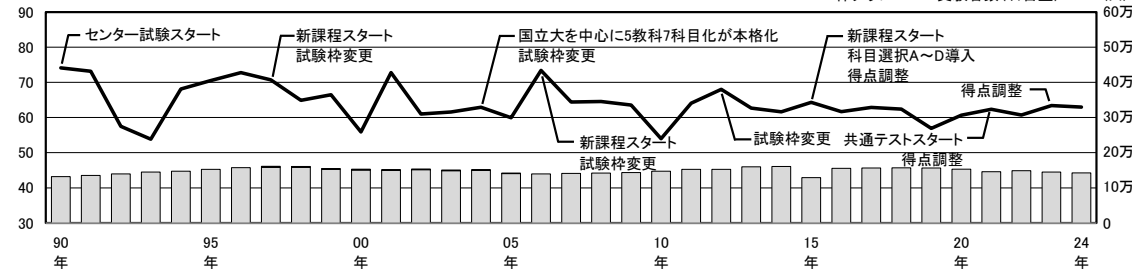
[理科]平均点 物基28.72点(+0.53点)／化基27.31点(-2.11点)／生基31.57点(+6.91点)／地基35.56点(+0.53点)／物62.97点(-0.42点)／化54.77点(+0.76点)／生54.82点(+6.36点)／地56.62点(+6.77点)

昨年までの共テでは、3回実施のうち得点調整が2回行われた。いずれも理科②は対象で、科目間の平均点差が不安定だった。今年は、2年連続で過去最低の平均点を記録していた生物の平均点がアップし、科目間の平均点差は落ち着きを見せた。

■理科 基礎科目 平均点&受験者数の推移■ 折れ線グラフ=平均点(左目盛) 棒グラフ=受験者数(右目盛)



■物理 平均点&受験者数の推移■ 折れ線グラフ=平均点(左目盛) 棒グラフ=受験者数(右目盛)



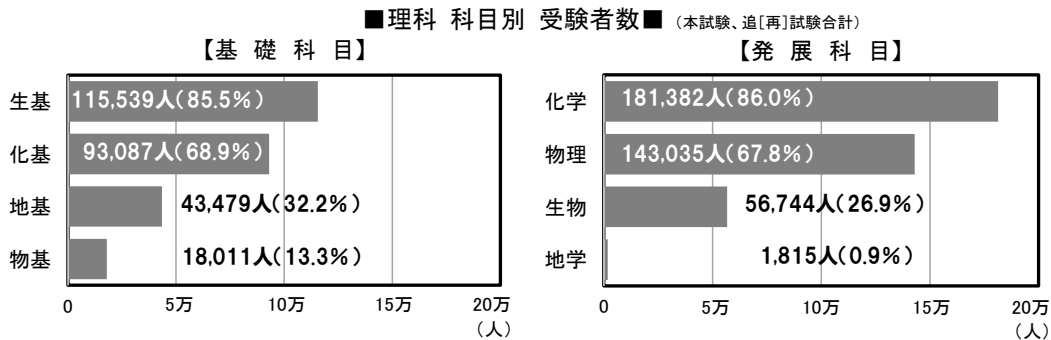
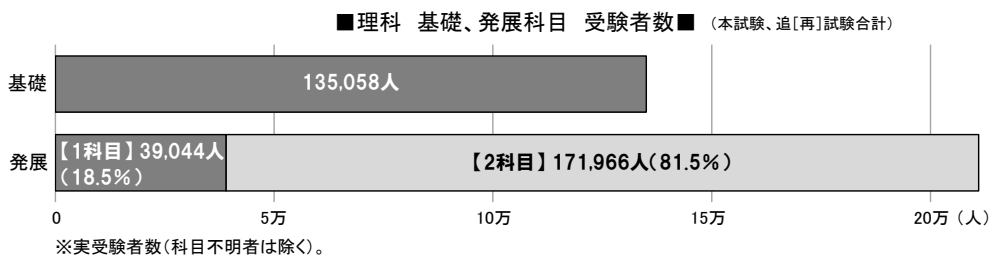
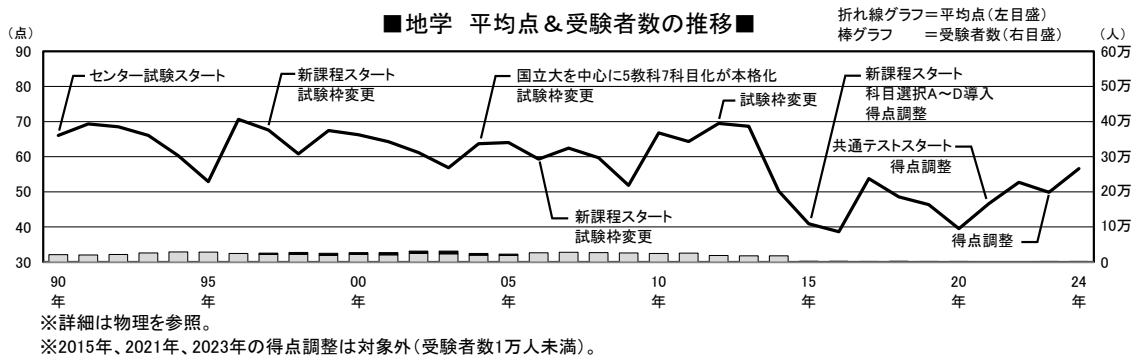
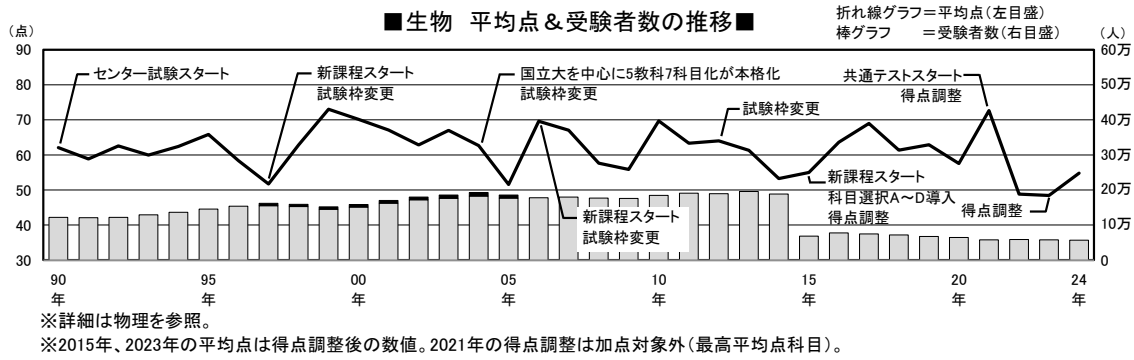
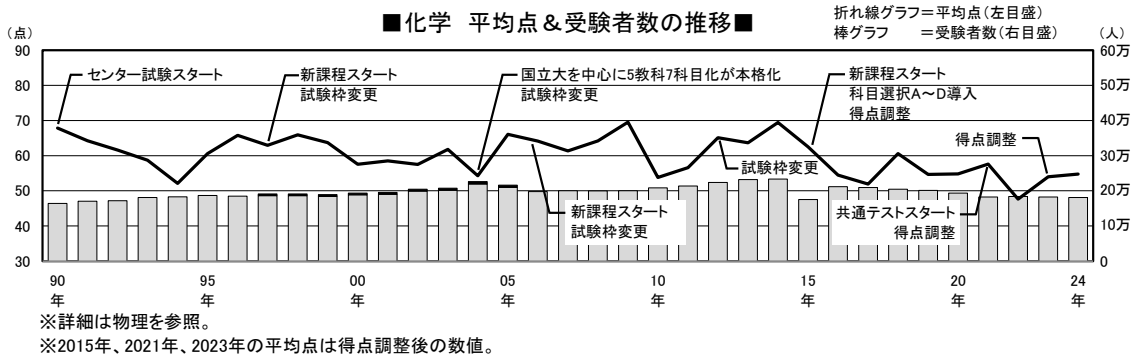
※「1990年～1996年＝物理」。「1997年～2005年＝平均点は物理ⅠB、受験者数は物理ⅠA(棒グラフ黒)とⅠB(同グレー)の合計」。

「2006年～2014年＝物理Ⅰ」。「2015年～2024年＝物理(物理基礎の受験者数は含まず)」。

※2006年、2015年の受験者数には経過措置科目は含まず。

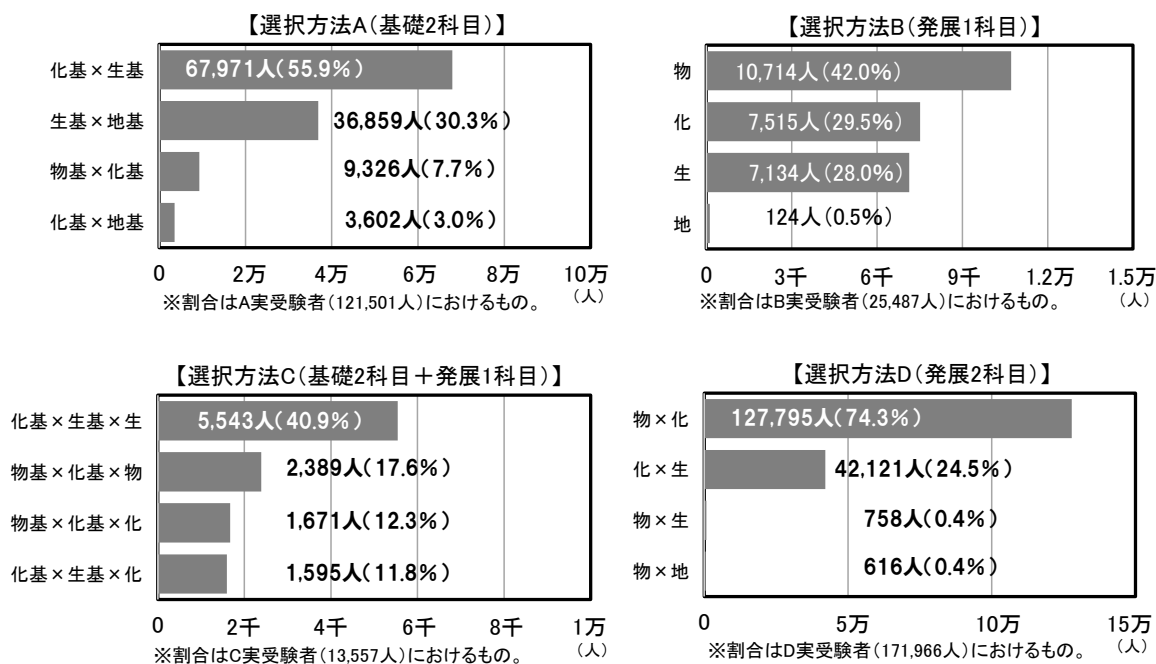
※2015年、2021年の平均点は得点調整後の数値。2023年の得点調整は加対象外(最高平均点科目)。





■理科 選択方法別 科目受験者数■

(本試験、追[再]試験合計/A・C・Dは上位4パターン)



■スタナイン

スタナインとは、共テ初年度から導入されている成績表示方法。各科目の受験者を得点順におおよそ4%、7%、12%、17%、20%、17%、12%、7%、4%の群に分割。得点の低いほうから順に、1から9の9段階で受験生の相対的な位置を示す。

たとえば、今年の共テ地歴。世界史Bで90点、日本史Bで85点、地理Bで85点の得点を例とする。素点では世界史Bがもっとも高いが、スタナインでは、世界史B「⑧」、日本史B「⑨」、地理B「⑧」となる。世界史Bと日本史Bでは逆転し、日本史Bと地理Bでは、同じ85点でもスタナインが違う。各科目の平均点、受験生の得点分布が異なるためだ。

素点ではわからない受験者の位置づけを示すスタナインは、多様な評価に利用できる。2023年入試から静岡理工科大が情報学部コンピュータシステム学科データサイエンス専攻の共テ利用(給費奨学生)でスタナインを活用、2025年入試では鳥取大が工学部の総合型Ⅱで利用を検討、2026年入試では千葉大の国際教養学部が総合型で利用を予告している。

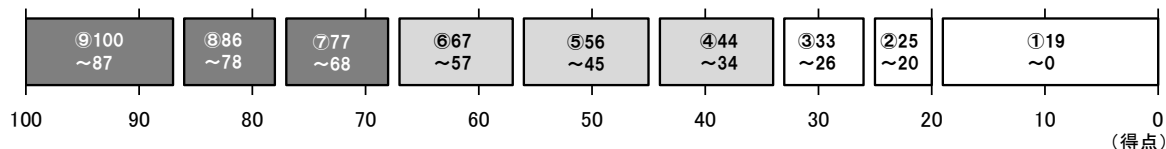
■主要科目のスタナイン■

※本試験、追[再]試験共通。 ※グラフ横軸は得点、マル数字はスタナインの成績、数字の範囲は得点を表す。

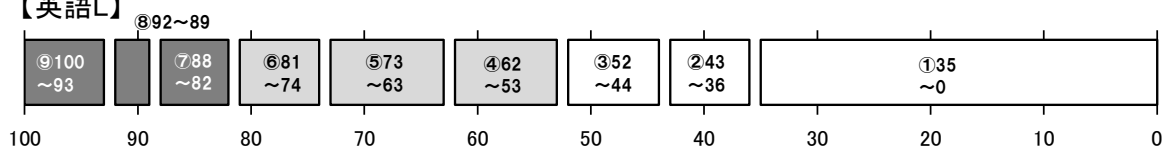
※各段階は受験者の集団を得点順におおよそ以下の割合で分割。

「①=4%」「②=7%」「③=12%」「④=17%」「⑤=20%」「⑥=17%」「⑦=12%」「⑧=7%」「⑨=4%」。

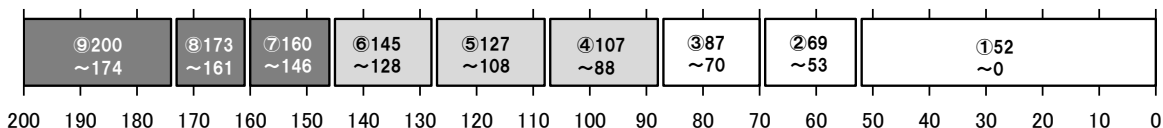
【英語R】



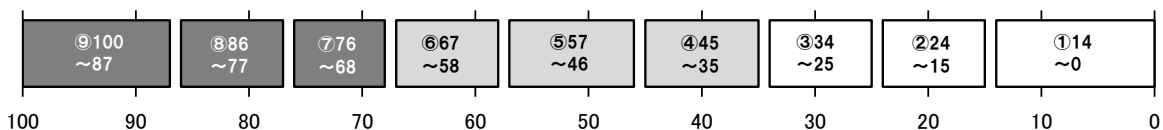
【英語L】



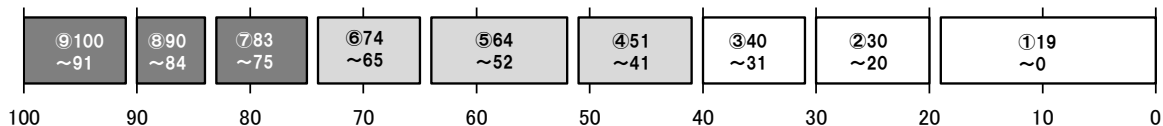
【国語】



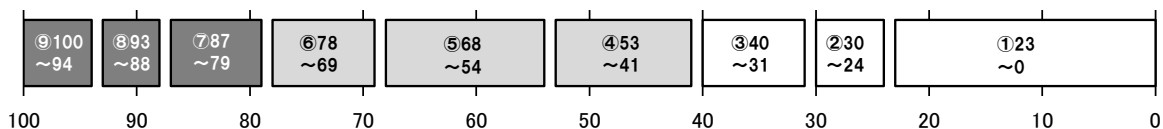
【数学Ⅰ・A】



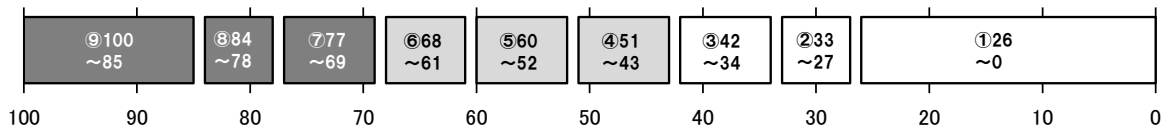
【数学Ⅱ・B】



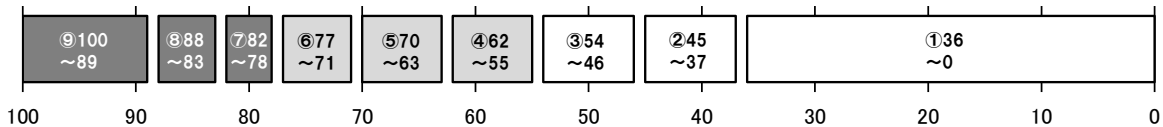
【世界史B】



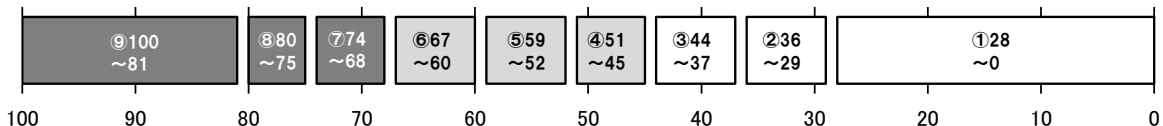
【日本史B】



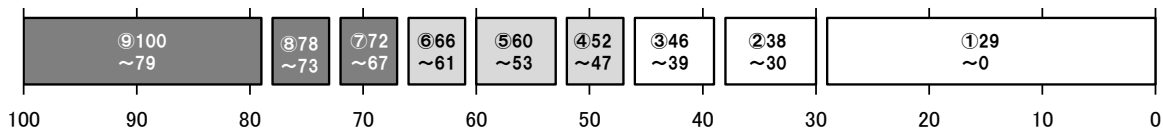
【地理B】



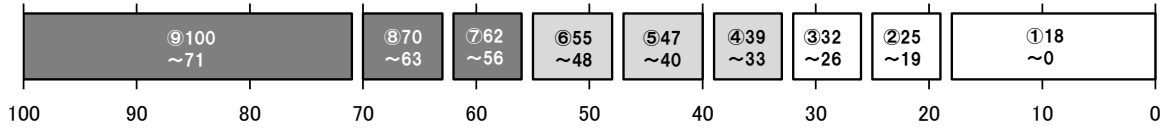
【現代社会】



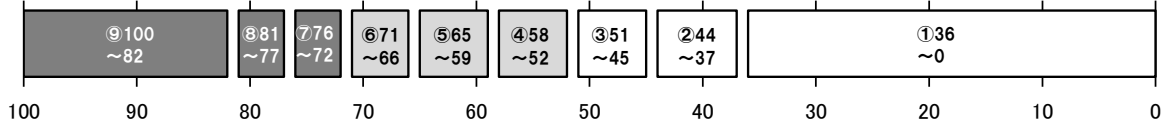
【倫理】



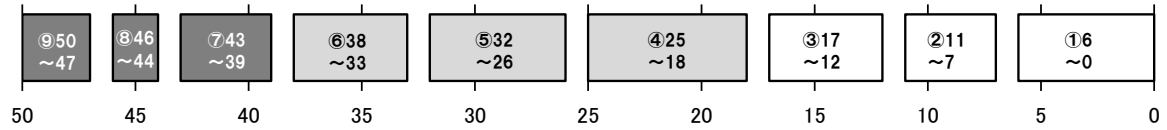
【政治・経済】



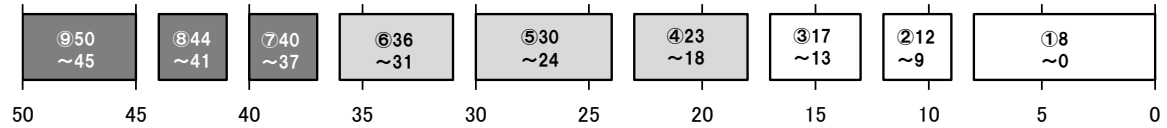
【倫理、政治・経済】



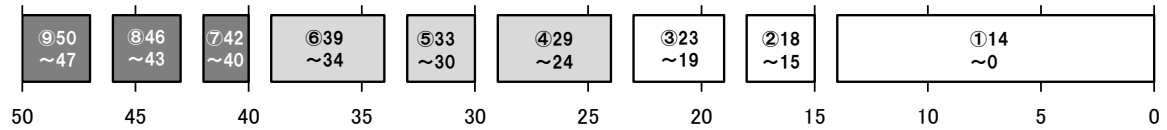
【物理基礎】



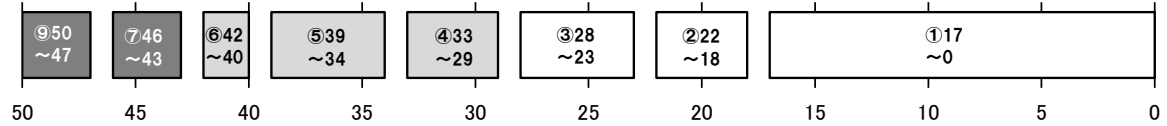
【化学基礎】



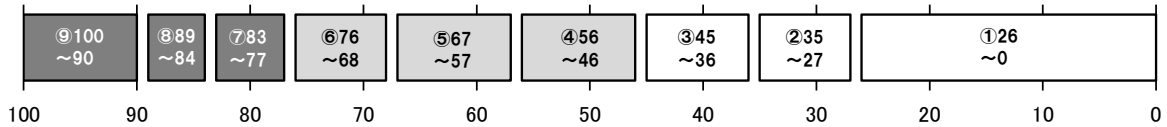
【生物基礎】



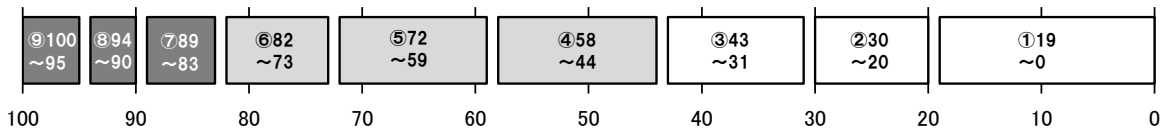
【地学基礎】 ※8段階はナシ。



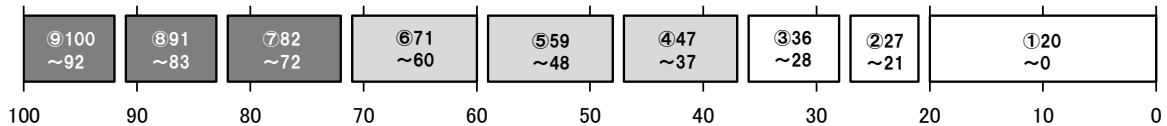
【理科①合計】



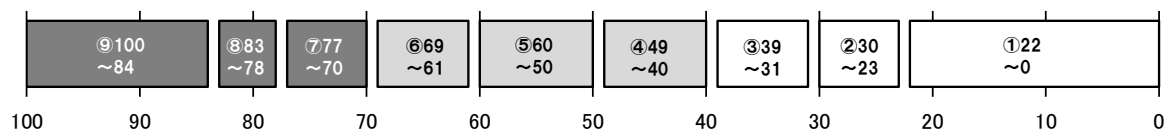
【物理】



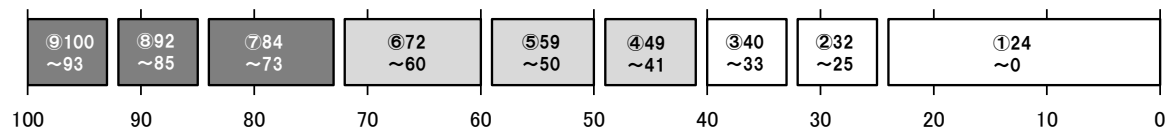
【化学】



【生物】



【地学】



(2024.3 加納)